


大子町(だいごまち)

	市章等 〒 319-3595 〈住所〉 久慈郡大子町大字大子866番地 〈TEL〉 0295-72-1111 〈FAX〉 0295-72-1167 〈HP〉 http://www.town.daigo.ibaraki.jp/ 〈e-mail〉 info@town.daigo.ibaraki.jp	地域指定 過疎 山振 特定農山村	一部事務組合加入事業 農業共済	公営企業 水道
	類型 V-1 地方公共 団体コード 083640 面積 325.78 km ²			

<行政組織>

①長等(H20. 5. 1現在)

長	わたひき ひさお 綿引 久男 (63歳)	任期	H19.1.12~ H23.1.11
副町長	田中 雄章	収入役	-

②議会(H20. 5. 1現在)

議長	益子 英明	副議長	佐川 利夫
任期	H24.3.30	条例定数	15名
党派別	公明1 共産1 無13	現議員数	15名

③職員数(H19. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
315	284	209	31
一般行政職の 平均給料月額	3,657 百円	ラスパイ レス指数 97.4	地域手当 補正後 ラス指数 97.4
全職員数 の推移	H16. 4. 1 366	H17. 4. 1 341	H18. 4. 1 326

④機構図(H20. 4. 1現在)

〈議会〉
 議会事務局 - 総務グループ
 〈町長〉 - 〈副町長〉
 総務課 - 総務グループ、秘書職員グループ
 企画課 - 企画グループ、企業誘致室
 財政課 - 財政管財グループ(町民集会所)、契約検査グループ
 税務課 - 町税グループ、収納対策室
 農林課 - 農林グループ(女性・若者等活動促進施設、奥久慈茶の里公園、自然休養村センター、農村環境改善センター)、地籍グループ、農業委員会事務局
 観光商工課 - 観光商工グループ(大子温泉保養センター、大子町観光物産館、森林の温泉ポケットパーク、福寿荘)
 建設課 - 建設グループ(大子広域公園)
 福祉課 - 社会福祉グループ、高齢介護グループ(佐原ふれあいセンター)、各保育所(頃藤、小生瀬、池田、西)
 健康増進課 - 健康増進グループ(保健センター)、包括支援グループ(包括支援センター)
 生活環境課 - 生活交通グループ(斎場)、水質浄化グループ
 環境施設課 - 衛生センター、環境センター
 町民課 - 町民グループ、国保年金室
 〈会計管理者〉 -
 会計課 - 会計グループ
 〈消防本部〉
 消防課
 警防課
 消防署 - 第1中隊、第2中隊
 〈水道事業〉
 水道課 - 業務グループ(大子浄水場)、施設管理グループ
 〈教育委員会〉 - 〈教育長〉 -
 学校教育課 - 学校教育グループ(小学校、中学校、学校給食センター、幼稚園)
 生涯学習課 - 生涯学習グループ(リフレッシュセンター)、中央公民館、中央公民館各分館
 〈行政委員会〉
 農業委員会、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会

<概要>

①沿革

昭和30年3月31日 合併
 大子町 依上村 佐原村 黒沢村 宮川村
 生瀬村 袋田村 上小川村 下小川村の一部

②地勢・風土等

県の北西部に位置し、北は八溝山系を境に福島県、西は栃木県に接し、やや南北に長いおおむね菱形をした広大な町で、その約70%以上は山岳地で特に八溝山系は、スギ、ヒノキ等の針葉樹に適し豊富な山林資源を有し、そのあいまをめぐって大小の河川が数多く、特に水源を福島県に発する久慈川が町の中央部を縦断して流れ、大自然の景勝に恵まれた山紫水明の観光、温泉郷の地である。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H20. 4. 1)	
	H7	H12	H17		
人口	男	12,494	11,713	10,743	10,198
	女	13,110	12,269	11,360	10,709
	合計	25,604	23,982	22,103	20,907
世帯数	7,580	7,499	7,356	7,314	

④有権者数(20. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 35.1 %
	9,068	9,498	18,566	

⑤高齢人口割合 (H20.3.31住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成17年度)

市町村内総生産	555 億円	就業者1人当り	5,678 千円
住民所得	413 億円	人口1人当り	1,867 千円

②産業構造

区分	総生産額(H17年度)		就業人口(H17国調)	
第1次	2,617	4.7 %	2,042	18.4 %
第2次	19,002	34.3 %	3,671	33.1 %
第3次	35,169	63.4 %	5,355	48.3 %
総額・総数	55,464	-	11,092	-

③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H18.1.1~12.31)
	2,567	1,115	3,840
製造業 (H18. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H18.1.1~12.31)
	67	1,446	29,241
卸・小売業 (H19. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	390	1,503	19,794

④特産物

茶 こんにやく りんご 鮎 奥久慈しゃも 奥久慈ゆば

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H17決算	H18決算	増減率
歳入	8,495,511	8,915,534	4.9
歳出	8,115,340	8,576,649	5.7
形式収支	380,171	338,885	-
実質収支	360,571	293,426	-
単年度収支	△ 82,677	△ 67,145	-
実質単年度収支	△ 192,363	1,239	-

②主な歳入・歳出(平成18年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	8,916	-	420	4.9
地方税	1,652	18.5	48	3.0
地方交付税	3,606	40.5	83	2.4
国庫支出金	255	2.9	△ 1	△ 0.2
地方債	710	8.0	158	28.6
うち臨時債費	273	3.1	-	-
その他	2,692	30.2	-	-
うち繰入金	290	3.3	-	-
歳出	8,577	-	461	5.7
義務的経費	5,184	60.4	△ 73	△ 1.4
人件費	2,814	32.8	△ 155	△ 5.2
扶助費	636	7.4	8	1.2
公債費	1,734	20.2	75	4.5
投資的経費	822	9.6	-	-
普通建設事業費	822	9.6	167	25.5
うち補助	112	1.3	12	12.3
うち単独	632	7.4	163	34.9
その他の経費	2,571	30.0	-	-
うち繰出金	767	9.0	-	-

③主要指標(平成18年度)

区分	指数等
標準財政規模(H19)	5,750 百万円
財政力指数(H17~H19)	0.337
経常収支比率	95.9 %
公債費負担比率	23.8 %
実質公債費比率	16.9 %
税の徴収率(過年)	14.2 %
税の徴収率(現年)	93.4 %
税の徴収率(合計)	69.4 %

④将来にわたる財政負担(平成18年度)

(単位:千円・%)

区分	金額	比率
地方債現在高(A)	10,222,299	177.8
債務負担行為支出予定額(B)	801,639	-
実質債務残高(C=A+B)	11,023,938	191.7
積立金現在高(D)	793,532	13.8
将来にわたる財政負担(E=C-D)	10,230,406	177.9

⑤市町村税の状況(平成18年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税 (構成比)	618,673 (26.0)	576,972 (34.9)	93.3
固定資産税 (構成比)	1,554,246 (65.3)	874,010 (52.9)	56.2
その他の税 (構成比)	206,206 (8.7)	200,989 (12.2)	97.5
合計	2,379,125	1,651,971	69.4

<公共施設整備状況>(平成17年度)

小学校	8 校	老人福祉施設	2 か所
中学校	5 校	病院・診療所	20 か所
幼稚園	1 園	道路改良率	37.9 %
保育所	5 か所	道路舗装率	62.8 %
図書館	0 か所	ごみ焼却処理率	67.7 %
公営住宅	190 戸	し尿衛生処理率	96.4 %
公民館等	10 か所	上水道等普及率	99.3 %
体育館	2 か所	排水等処理率	23.1 %
プール	0 か所	施設充足率(公私 立幼稚園保育所)	133.0 %
児童館	0 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
(仮称)大子ふれ あい交流センター 建設事業	H20~ H21	多目的文化交流施設の建設	203
袋田の滝新観瀑 台建設事業	H18~ H20	袋田の滝新観瀑施設の建設	79
移動通信用鉄塔 施設整備事業	H19~ H20	携帯電話の不感地域における通信用 鉄塔の整備	65
えのき台住宅建 設事業	H19 ~ H20	若者向け町営住宅の建設	68
浄化槽整備事業	H18 ~	合併浄化槽設置及び維持管理	109

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政改革、財政健全化施策の推進 ・企業誘致の推進 ・徴税の強化 ・観光レクリエーション拠点の整備・充実 ・中心市街地の活性化対策 ・少子化対策の推進 ・高齢者対策の推進
<p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑と若者の住むまちづくり ・都市農村交流 ・都市住民の移住及び二地域居住施策の推進